

# 令和3年における木質粒状燃料（木質ペレット）の生産量等について

## 1 木質粒状燃料の生産量の公表について

農林水産省及び林野庁は、毎年、特用林産物の主要な品目について生産量等の調査（特用林産物生産統計調査）を行い、生産動向を公表しています。同調査のうち、「木質粒状燃料」の生産量等についてまとめたものです。

## 2 木質粒状燃料の生産動向について

令和3年における木質粒状燃料の生産量は15.6万トンで、対前年比104.8%となりました。工場数は138工場で、前年から1工場の増加となりました。

用途は、燃料用がほとんどを占め、14.9万トンとなりました。

原料は、丸太・林地残材が7.6万トン、製材工場等残材が5.7万トン、建設発生木材が2.1万トンとなりました。

詳細は添付資料を御覧ください。

<添付資料>

別添1 木質粒状燃料の用途別生産量内訳等

別添2 木質粒状燃料の原料入手区分別生産量及び含水率

別添3 丸太・林地残材から生産した樹種別生産量

参考資料

【お問合せ先】

林政部木材利用課

代表：03-3502-8111（内線6121）

ダイヤルイン：03-6744-2297

別添 1

木質粒状燃料の用途別生産量内訳等

木質粒状燃料

(単位：生産量＝トン、生産者数＝人、工場数＝工場)

都道府県	生産量	用途別生産量内訳				生産基盤	
		工業用	燃料用	農業用	その他	生産者数	工場数
01北海道	14,641.0	-	14,632.5	-	8.5	50	16
02青森	1,865.2	-	1,838.4	-	26.8	11	3
03岩手	6,402.3	-	2,280.6	4,121.7	-	14	5
04宮城	1,451.7	-	1,451.7	-	-	8	4
05秋田	4,781.0	-	4,781.0	-	-	14	5
06山形	4,598.2	-	4,598.2	-	-	10	6
07福島	14,178.3	-	14,106.8	-	71.5	20	5
08茨城	1,224.6	-	1,224.6	-	-	11	4
09栃木	-	-	-	-	-	-	-
10群馬	1,114.0	-	1,114.0	-	-	6	3
11埼玉	x	-	x	-	-	5	2
12千葉	-	-	-	-	-	-	-
13東京	x	-	x	-	-	4	1
14神奈川	-	-	-	-	-	-	-
15新潟	2,742.3	-	2,612.3	-	130.0	26	7
16富山	1,481.2	-	1,481.2	-	-	10	4
17石川	718.8	-	316.9	-	401.9	11	6
18福井	955.8	-	955.8	-	-	5	3
19山梨	1,515.1	-	1,515.1	-	-	8	4
20長野	4,925.0	-	4,925.0	-	-	11	4
21岐阜	1,772.7	-	1,747.1	-	25.6	13	5
22静岡	1,500.0	-	1,500.0	-	-	5	1
23愛知	77.1	-	77.1	-	-	2	1
24三重	162.5	-	160.3	-	2.2	4	1
25滋賀	80.2	-	80.2	-	-	5	2
26京都	x	-	x	x	-	4	2
27大阪	-	-	-	-	-	-	-
28兵庫	228.0	-	228.0	-	-	11	3
29奈良	3,374.5	-	3,374.5	-	-	5	3
30和歌山	13.8	-	13.8	-	-	3	2
31鳥取	-	-	-	-	-	-	-
32島根	143.3	-	143.3	-	-	4	2
33岡山	25,396.9	-	25,395.9	-	1.1	13	3
34広島	110.7	-	110.7	-	-	3	3
35山口	X	-	X	-	-	4	2
36徳島	792.0	-	x	x	-	10	5
37香川	-	-	-	-	-	-	-
38愛媛	8,277.0	-	6,751.4	-	1,525.6	7	3
39高知	5,073.5	-	5,073.5	-	-	10	5
40福岡	51.8	-	51.8	-	-	4	1
41佐賀	50.0	-	50.0	-	-	1	1
42長崎	-	-	-	-	-	-	-
43熊本	1,013.4	-	1,013.4	-	-	13	3
44大分	-	-	-	-	-	-	-
45宮崎	22,310.4	-	22,310.4	-	-	47	6
46鹿児島	-	-	-	-	-	-	-
47沖縄	x	-	x	-	-	17	1
R3合計	155,836.4	-	149,478.8	4,164.5	2,193.2	409	138
R2実績	148,725.8	672.0	144,930.2	2,806.9	316.8	396	137
対前年比	104.8%	-	103.1%	148.4%	692.3%	103.3%	100.7%

(注1) 端数処理の関係上、各項目の数値の和が合計値と一致しないことがある。

(注2) 調査対象数が2工場以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「x」表示としている場合がある。

別添 2

木質粒状燃料の原料入手区分別生産量及び含水率

都道府県	計 トン	丸太・ 林地残材 トン	製材工場 等残材 トン	建設発生 木 材 トン	その他 トン	含水率 %
01北海道	14,641	13,621	1,020	-	-	8
02青森	1,865	1,342	377	146	-	10
03岩手	6,402	-	6,402	-	-	12
04宮城	1,452	-	1,452	-	-	6
05秋田	4,781	-	4,781	-	-	9
06山形	4,598	4,076	522	-	-	9
07福島	14,178	14,140	38	-	-	20
08茨城	1,225	1,055	30	140	-	10
09栃木	-	-	-	-	-	-
10群馬	1,114	1,033	73	8	-	10
11埼玉	x	x	x	-	-	x
12千葉	-	-	-	-	-	-
13東京	x	-	x	-	-	x
14神奈川	-	-	-	-	-	-
15新潟	2,742	2,400	342	-	-	8
16富山	1,481	1,280	200	-	2	10
17石川	719	110	601	8	-	11
18福井	956	46	910	-	-	10
19山梨	1,515	849	666	-	-	9
20長野	4,925	4,694	231	-	-	8
21岐阜	1,773	169	1,604	-	-	9
22静岡	1,500	1,500	-	-	-	7
23愛知	77	-	77	-	-	10
24三重	163	65	98	-	-	8
25滋賀	80	-	x	x	-	10
26京都	x	x	x	-	-	x
27大阪	-	-	-	-	-	-
28兵庫	228	59	169	-	-	9
29奈良	3,375	3	3,372	-	-	10
30和歌山	14	-	12	-	2	17
31鳥取	-	-	-	-	-	-
32島根	143	14	129	-	-	9
33岡山	25,397	40	25,356	-	1	6
34広島	111	5	106	-	-	8
35山口	x	x	x	-	-	x
36徳島	792	38	524	-	230	10
37香川	-	-	-	-	-	-
38愛媛	8,277	7,851	426	-	-	10
39高知	5,074	1,668	3,406	-	-	10
40福岡	52	-	52	-	-	8
41佐賀	50	50	-	-	-	10
42長崎	-	-	-	-	-	-
43熊本	1,013	-	981	32	-	8
44大分	-	-	-	-	-	-
45宮崎	22,310	18,824	1,833	-	1,654	11
46鹿児島	-	-	-	-	-	-
47沖縄	x	-	-	x	-	x
R3合計	155,836.4	76,351.6	56,835.9	20,759.9	1,889.2	-
R2実績	148,725.8	77,837.2	51,020.5	18,401.5	1,466.6	
対前年比	104.8%	98.1%	111.4%	112.8%	128.8%	

(注1) 端数処理の関係上、各項目の数値の和が合計値と一致しないことがある。

(注2) 調査対象数が2工場以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「x」表示としている場合がある。

別添 3

(木質粒状燃料) 丸太・林地残材から生産した樹種別生産量

都道府県	樹種	生産量 トン	樹種	生産量 トン	樹種	生産量 トン	樹種	生産量 トン	生産量 計 トン
01北海道		-		-	マツ	13,620.6	その他	0.6	13,621.2
02青森	スギ	880.9		-		-	その他	461.0	1,341.9
03岩手		-		-		-		-	-
04宮城		-		-		-		-	-
05秋田		-		-		-		-	-
06山形	スギ	500.0		-	マツ	3,555.2	その他	21.0	4,076.2
07福島	スギ	13,861.9		-	マツ	278.5		-	14,140.4
08茨城	スギ	681.9	ヒノキ	363.2	マツ	10.0		-	1,055.0
09栃木		-		-		-		-	-
10群馬	スギ	433.0		-	マツ	200.0	その他	400.0	1,033.0
11埼玉		-		-		-	その他	X	X
12千葉		-		-		-		-	-
13東京		-		-		-		-	-
14神奈川		-		-		-		-	-
15新潟	スギ	2,400.1		-		-		-	2,400.1
16富山	スギ	1,279.5		-		-		-	1,279.5
17石川	スギ	100.0	ヒノキ	5.0	マツ	5.0		-	110.0
18福井	スギ	45.8		-		-		-	45.8
19山梨	スギ	277.0	ヒノキ	165.0	マツ	407.0		-	849.0
20長野	スギ	1,004.3	ヒノキ	24.3	マツ	3,665.4		-	4,694.0
21岐阜	スギ	84.3	ヒノキ	84.3		-		-	168.6
22静岡	スギ	600.0	ヒノキ	900.0		-		-	1,500.0
23愛知		-		-		-		-	-
24三重	スギ	50.0	ヒノキ	5.0		-	その他	10.0	65.0
25滋賀		-		-		-		-	-
26京都	スギ	X	ヒノキ	X		-	その他	X	X
27大阪		-		-		-		-	-
28兵庫	スギ	16.0	ヒノキ	23.0		-	その他	20.0	59.0
29奈良		-		-		-	その他	2.8	2.8
30和歌山		-		-		-		-	-
31鳥取		-		-		-		-	-
32島根	スギ	14.4		-		-	その他	40.0	14.4
33岡山		-		-		-		4.7	40.0
34広島		-		-		-		-	4.7
35山口	スギ	X	ヒノキ	X		-		-	X
36徳島	スギ	38.0		-		-		-	38.0
37香川		-		-		-		-	-
38愛媛	スギ	6,513.0	ヒノキ	1,338.4		-		-	7,851.4
39高知	スギ	1,224.1	ヒノキ	443.8		-		-	1,667.9
40福岡		-		-		-		-	-
41佐賀	スギ	45.0	ヒノキ	5.0		-		-	50.0
42長崎		-		-		-		-	-
43熊本		-		-		-		-	-
44大分		-		-		-		-	-
45宮崎	スギ	15,719.6	ヒノキ	3,104.0		-		-	18,823.6
46鹿児島		-		-		-		-	-
47沖縄		-		-		-		-	-
R3合計	スギ	46,580.5	ヒノキ	6,954.1	マツ	21,741.7	その他	1,075.4	76,351.6
R2実績	スギ	48,666.8	ヒノキ	7,145.9	マツ	20,686.4	その他	1,338.1	77,837.2
対前年比		95.7%		97.3%		105.1%		80.4%	98.1%

(注1) 端数処理の関係上、各項目の数値の和が合計値と一致しないことがある。

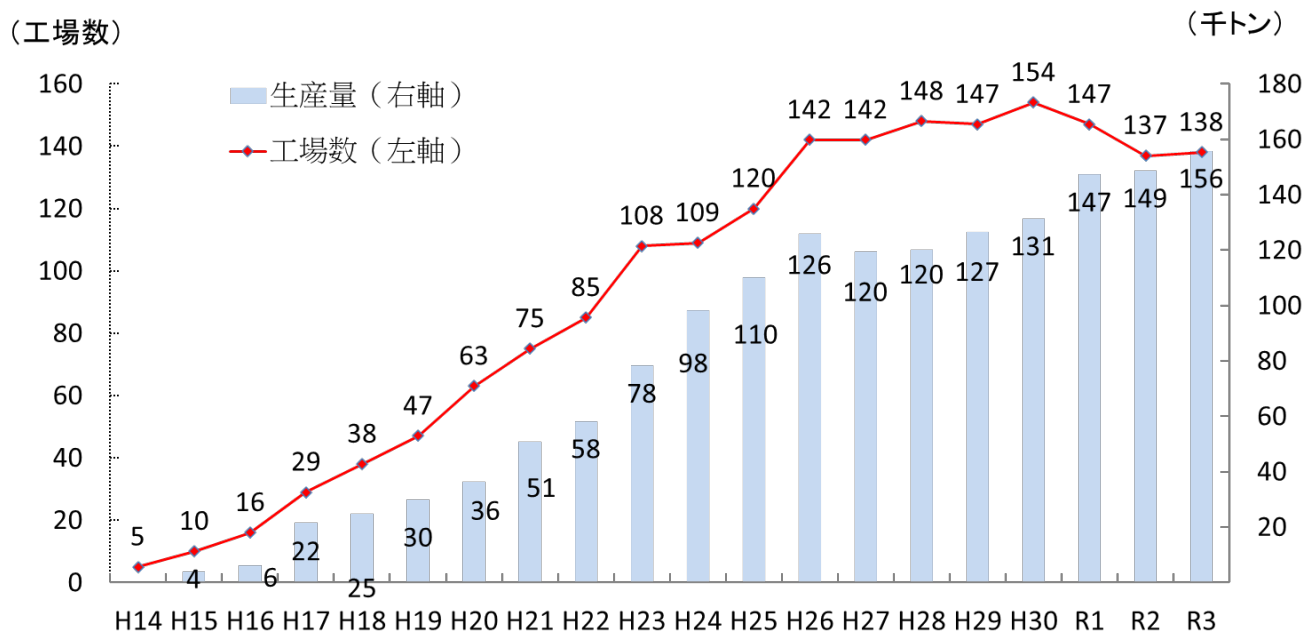
(注2) 「丸太・林地残材から生産した樹種別生産量」について、複数の樹種を1項目で回答している場合は、主たる樹種へ計上している。

(注3) 調査対象数が2工場以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「x」表示としている場合がある。

## 【参考資料】

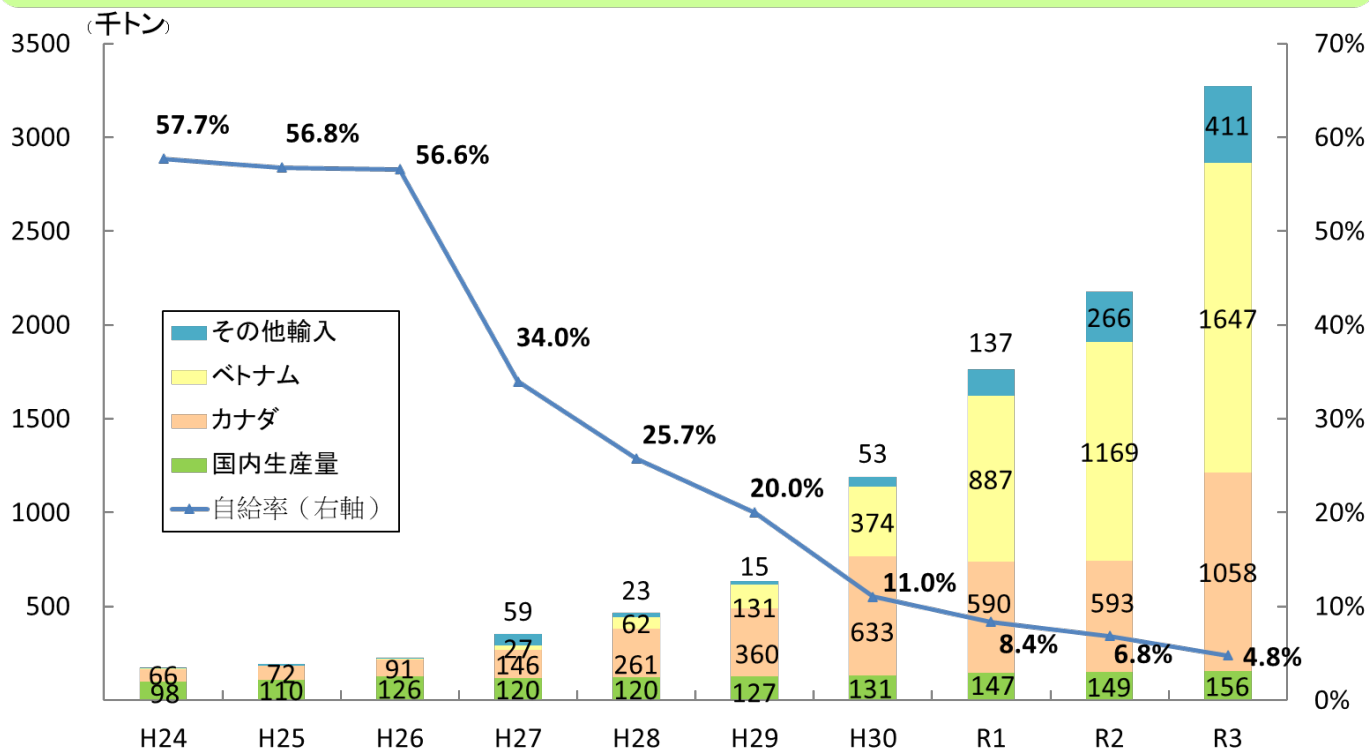
### 1. 国内の木質粒状燃料(木質ペレット)生産量及び工場数の推移

- 令和3年における木質粒状燃料(木質ペレット)の生産量は、155,836トン(前年比7,110トンの増)。
- 令和3年における木質粒状燃料(木質ペレット)の工場数は、138(前年比1工場の増)。



### 2. 木質ペレットの輸入量・自給率の推移

- 令和3年における木質ペレットの輸入量は、前年比53.7%増の311.7万トン。自給率は、前年比2ポイント減の4.8%。
- ベトナム及びカナダからの輸入量が9割弱を占める。



※輸入量は「貿易統計」における木質ペレット(関税品目コード4401.31.000)の合計。

### 3. PKSの輸入量の推移

- 木質ペレットの代替燃料として競合関係にあるPKS(ヤシ殻)の輸入量は増加傾向を維持。
- 令和3年におけるPKS輸入量は、前年比12.6%増の251.9万トン。
- 主な輸入先国はインドネシアとマレーシア。

